

生まれてくれて、ありがとう



瀧尾勇智 くん
H18・2・2生
瀬平

父：貴暁・母：民子

いたずら大好き。
なんでもポイポイ。
でも、その笑顔に負けちゃうよ。



山本憲人 くん
H18・2・11生
元藤川

父：功・母：裕美子

いつもニコニコ顔の「のりと」
お誕生日おめでとう。
お兄ちゃんと、いっぱい遊んで、大
きくなってね。



松下真白 ちゃん
H18・2・6生
小長井

父：信吾・母：雅子

最近益々いたずらが盛んになった真
白。日々成長する姿を見ていると幸
せが胸一杯に広がるよ。
元気に育ってくれてありがとう。こ
れからもよろしくね。

編集後記

▼2月号を見た人から「なぜ成人式の全体写真が載らないのか？」というご意見が数件寄せられています。現在、表紙写真は「いきいきとした表情」を基準に、毎月撮影した中から選んでいます。しかし今回、成人式全体写真を心待ちにしている方がたくさんいるということを改めて知りました。申し訳ありませんでした。*今号裏表紙に平成19年成人式の全体写真を掲載しましたのでご覧いただければ幸いです。

▼今月の特集「飛べ！フクロウ」はいかがでしたか？ふとしたきっかけで取り組むことになったこの企画。時間があれば幅広く取り上げたかったのですが、一人ではちょっと無謀でした。環境問題という深刻なテーマでしたが、子どもたちの前向きな意見に救われた気持ちです。みなさんがこの町の自然を見つめ直すきっかけになれば嬉しいなあと思います。

▼表紙のデザインはちょっと見にくいので、次から1月号の型に戻す予定です。 小笠原聡

3月11日（日）は「お茶の里ファミリーマラソン」です！！

広報かわねほんちょう は参加選手のみなさんを応援しています。当日の申込みもOK、詳しくは生涯学習課 ☎(59) 3106まで！

「体育とわたし」

3年 根本 愛子

私の将来の夢は体育の教員です。この夢が確かなものになったのは、高校に入学してからです。初めのうちは、ただ体育が好きだという気持ちだけででした。

しかし、体育や部活動をしていく中で、体育の奥深さや、教えることの難しさ、伝わった時の嬉しさを感じました。そして、ただ体育が好きだから、という理由だけでなく、生徒と直接触れ合っていて、私が感じてきた体育のすばらしさや厳しさを伝えていきたいと思いました。

体育の教員という夢を実現するために、私は東京女子体育大学に入学します。大学では、中学校や高校ではやったことのないスポーツに挑戦したり、たくさん勉強したりして、いろいろな角度からスポーツや体育というものに触れてみたいのです。

そして、スポーツの心理的な面も勉強してみたいと思います。なぜなら、私が中学、高校と、女子バスケットボール部で活動していく中で感じたこ

とは、体力的、技術的な面よりも、精神的、心理的なことの方が大きかったからです。例えば、学校で嫌なことがあっても、部活動をしているとその嫌なことを忘れ、部活に熱中できることです。

私はここにスポーツのすばらしさがあると感じます。私が体育の授業や部活動で学んだことは「感謝」でできるという気持ちです。

今の私があるのは、家族や仲間達、先生方などの支えや力があつたからです。今の自分は常に誰かに支えられているということを、体育や部活を通して感じたので、私もそれを一人でも多くの人に伝えていきたいと思っています。

そして、私自身もそのことを忘れずにいたいのです。また、卒業して東京に行く前に、家族にできる手伝いなどをして、感謝の気持ちを伝えていきたいです。



練習中にて